

●市内60会場で長寿を祝う
 楽しい催しに、どの会場も笑顔がいっぱい



9月18日の敬老の日を中心に、長年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者の方々の長寿をお祝いする敬老会が、市内各地区で開催されました。民踊やコーラスなど、手作りの心のこもった催しで、75歳以上の皆さん約1万500名を祝い、どの会場も笑顔や歌声があふれていました。

ひとまち写真館
 human Town Photo studio

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

●60・70年代の音楽に包まれ
 懐かしのハイパークヘタイムスリップ



9月9・10日(土・日)、狭山稲荷山公園で「ハイパーク・ミュージック・フェスティバル2006」が開催されました。観客は、芝生と木々の緑にあふれた会場で、ミュージシャンが奏でる60・70年代の懐かしい音楽と熱い演奏を心ゆくまで楽しんでいました。



昨年からの祭りイベント「よさこいソーラン」

市の西北に位置し、川越市と隣接した私たちの柏原第一区自治会は、ゴルフ場や智光山公園が近く、緑豊かな地域にある約250世帯で組織されています。毎年7月下旬には、民踊会や子ども会ソフボールチームなど、さまざまな団体の協力で行っている納涼大会を通して、会員同士の親睦と交流を深めています。今後は、地域内のパトロールを多く行うなど、防犯体制をより強化し、犯罪のない明るい地域づくりを目指していきます。

くらしき自治体

柏原第一区自治会

狭山の史跡

公式モバイルサイトで市内の史跡を巡るコースを多数紹介しています。ぜひご覧ください。

ずいしん 隨身門及び二神像

所在地堀兼2220



堀兼神社の隨身門は単層入母屋造りの八脚門で、桁行は6.85m、梁間は4.12mです。朱塗りの門の両側には彩色を施した神像が安置されていますが、向かつて左側が豊磐間戸命、右側が奇磐間戸命で、俗に矢大神・左大神と呼ばれています。隨身門は神社の外側にある門のことで、寺院でいう仁王門に該当します。市内で唯一のこの門は、江戸時代後期に創建されていたと推定されています。



● 狭山台中学校
剣道部

私たち狭山台中学校剣道部は、礼節はもちろんのこと、忍耐力と体力の強化をモットーに、日々の練習に汗を流しています。全26名の部員の目標は「大会での上位入賞と卒業までに二段を取得すること」。また、狭山台剣友会との合同練習や土・日曜日の遠征による練習試合など、多くの選手との交流を通して、チームワークや思いやりの気持ちを育てています。

● 見事な^{てまえ}お点前を披露
友好都市・中国杭州市と茶道の交流会



9月23日 ~ 25日、友好都市・中国杭州市で、交流10周年を記念して、両国の伝統文化「茶道」の交流会を行いました。

● 虫たちが奏でる 秋のハーモニー

9月16日 ~ 10月1日 の間、こども動物園で、秋の鳴く虫展を開催しました。

会場を訪れた子ども達は、スズムシやマツムシなど、秋の虫たちのきれいな歌声を楽しみ、トノサマバッタの体のしくみが分かる特大模型に興味津々でした。



英語活動支援員
エイゴカツドウシエンイン

細田 弥生さん
(入間野小学校勤務)



支援員として勤務は3年め
趣味は音楽鑑賞とガーデニング
好きな言葉は「ありがとう」

I was 13 years old when I went to America. I spent the summer time with an American family. They were so kind to me even though I couldn't speak English very well. However, I tried my best to communicate with them. We did many things together; visiting a lake; going to the rodeo; and even holding a welcome party for me. During that party I played the piano and sang a Japanese song. They were very pleased and in return taught me an American song. Through learning I have made so many friends and it has broadened my outlook on life. Becoming an A.E.T was a job of my dreams, so I hope that the children of Sayama can fulfill their dreams and enjoy learning English.

私は、13歳の時アメリカに行き、ホームステイをして夏休みを過ごしました。当時の私は、そんなに上手に英語を話せませんでしたが、仲良くなるよう努力し、そんな私を家族の人は、温かく受け入れてくれました。私たちは、一緒に湖やロデオに行きました。ウェルカムパーティーで、私はピアノを弾きながら日本の歌を歌いました。彼らは喜んで、お礼にアメリカの歌を教えてくださいました。英語のおかげで私はたくさんの友だちと出会い、視野が広がりました。英語活動支援員の仕事はまさに私の理想でした。狭山の子ども達も英語の楽しさを知って、夢をかなえてくれるとうれしいです。
(英文の要約)

● ボールを簡単に打てたよ！
手軽なニュースポーツ・ミニテニスを体験

バドミントンのコートを使い
ボールは小さなビッチボール



9月2日~23日の毎週土曜日、狭山台体育館でミニテニス教室が行われ、9歳~59歳の16名が参加しました。ミニテニスはやわらかくて軽いボールを使い、初心者でも取り組みやすく工夫された新しいスポーツです。参加者は、独特の動きをするボールに戸惑いながらも、最終日には試合も楽しみました。